

EPS断熱材用防蟻塗布剤

オプティプライマー

防蟻主成分
チアメトキサム

- 基礎断熱面・躯体壁色面の
- 防蟻処理下地材
- モルタル接着補強剤

シロアリ防除
防蟻用下地材

特長

- シロアリ防除効果に優れています。
- EPS断熱材へのモルタル接着補強剤として効果を発揮します。
- 基礎・躯体壁断熱材の表面硬度補強剤として効果を発揮します。
- 長期屋外暴露断熱材の劣化防止剤として効果を発揮します。
- 各種素材の防水・防止剤として効果を発揮します。
- 各種木材の表面処理剤として効果を発揮します。

成分

エチレン酢酸ビニール系エマルジョン
チアメトキサム

荷姿

ペール缶・10kg



各種外装仕上材



光と風を嫌うシロアリは地中にトンネルのような蟻道を作り、家屋へと侵入して行きます。大事な財産であります家屋をシロアリから守る為には、基礎工事の段階から進入を防ぐ対策が必要です。

基礎断熱面や躯体壁面の施工方法

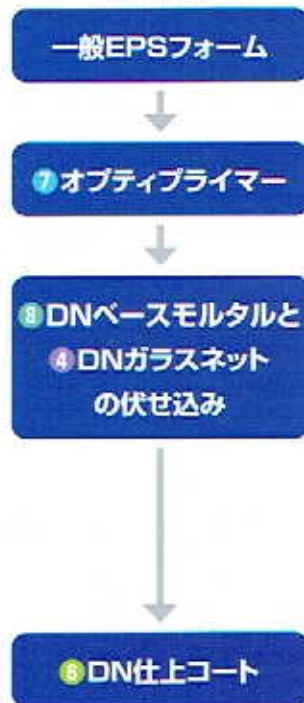
- 防蟻断熱材オブティフォームの張り合わせや、突き合わせ部分の隙間・大きな穴や割れ目箇所に「オブティシールやオブティパテ・オブティUフォーム」などを挿入し、補修と平滑面を整えた後、EPS断熱材とモルタルの接着補強剤である「オブティプライマー又はDNプライマー」などで下地処理を行います。次に、「DN基礎モルタル又はDNベースモルタル」で、ひび割れや亀裂防止用の「DNガラスネット」を伏せ込み乾燥させます。
- その中で、「DN基礎モルタル」を使用した時は中間モルタルで伸縮性に富んだ「DN微弾性ベース」を塗布、十分に乾燥したことを確かめたあと、「DN仕上コート」を塗布し表面仕上げを行ないます。
- 又一方の、「DNベースモルタル」を使用した時は、乾燥したことを確認後「DN仕上コート」を塗布し表面仕上げを行ないます。
- 更に用途に応じては、二工程目から下記の交差例のような施工方法も可能です。
- 上記のように三通りの工法がありますが、これ等、一連の施工を行なうことでシロアリ防除を含め、耐震や耐熱効果を発揮する事が出来ます。

【施工例】

【1例】



【2例】



パッキングと包材の専門メーカー
ダイナガ株式会社
 DAINAGA CORK CO.,LTD.

●本社・工場 〒536-0014 大阪市城東区堀野西1丁目2番7号 TEL 06(6962)1551 FAX 06(6961)3631
 URL <http://www.dainaga-kk.co.jp>

代理店欄

